

主な低圧電線・ケーブルの用途・使用場所

矢崎記号	JIS, JCS等 一般記号	一般品名	用 途	○:使用可 ×:使用不可		(1/3)		
				使用電圧		使用場所		
				低 圧		高 圧	屋内	屋外
				300V以下	300V超過			
OW	OW	屋外用ビニル絶縁電線	屋外の低圧架空配電線に使用される。	○	○	×	×	○
DVR	DV2R DV3R	引込用ビニル絶縁電線 より合わせ形	低圧架空引込線(電柱から家屋まで)として使用される。 なお、2.0mmを使用する場合は、径間は15m以下に限る。 他に、使用電圧が300V以下であれば架空配電線として 使用できる。	○	○ 架空配電線とし ては×	×	×	○
IV	IV	600Vビニル絶縁電線	低圧屋内配線に使用され、制御盤内、動力電灯回路と多 岐にわたって用いられる。制御盤内の一般回路用として は黄色を使用することが多い。配線の際には電線管工 事、碍子引工事等とする必要がある。 他に、アース線にも使用される(緑色が多い)が、この場 合は電線管工事、碍子引工事等とする必要はなく、ケー ブルと同様な布設方法とすることができる。	○ 1.2mm, 1.25mm ² は制御回路等に 限る 1.0mm, 0.9mm ² 以下は60V以下 に限る	○ 1.2mm, 1.25mm ² 以下は×	×	○	○
HIV	HIV	600V耐熱ビニル絶縁電線 又は 600V二種ビニル絶縁電線	IVと同様な取扱いとなるが、絶縁体を耐熱配合(一般に 定格75℃)としているため、炉の近くのような高温雰囲気 に使用できる。 他に、消防法により、金属管工事等を行うことによって耐 熱配線(HP(YF-4)と同等)として使用できる。				○	○
ソフトEM IE/F	IE/F 通称:EM-IE	600V耐燃性ポリエチレン 絶縁電線	従来電線のIV、HIVに相当するEM電線。IV、HIVと同様 な取扱いとなる。但し、HIVのように金属管工事等を行っ ても耐熱配線にはならない。許容電流はIVより大きく、HI Vと同等である。				○	※1
VVF	VVF 別記号:VA	600Vビニル絶縁ビニルシース ケーブル平形	家屋の低圧屋内配線ケーブルとして使用される。	○	○	×	○	○
E付VVF 品名: エフアース アース付VVF	VVF(G)	アース線付600Vビニル絶縁 ビニルシースケーブル平形	主に接地回路を必要とする場合の低圧屋内配線ケーブ ルとして使用される。なお、アース線の部分は接地回路 のみに使用でき、IVのような低圧配線には使用できな い。	○	○	×	○	○
ソフトEM EEF/F	600V EEF/F 通称:EM- EEF	600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレン シースケーブル平形	従来ケーブルのVVFに相当するEMケーブル。VVFと同 様な取扱いとなる。絶縁体に耐紫外線性を付与してある ため、蛍光灯・水銀灯等の近くでも配線できる。許容電流 はVVFより大きい。	○	○	×	○	※1

※1:最外層の被覆(絶縁電線の場合は絶縁体、ケーブルの場合
はシース)の色が黒であれば可。
黒以外の色では耐燃ポリエチレン被覆の耐紫外線性が劣る
ため、劣化が早くなる。

矢崎記号	JIS, JCS等 一般記号	一般品名	用 途	使用電圧		使用場所		
				低 圧		高 圧	屋 内	屋 外
				300V以下	300V超過			
VVR	VVR 別記号:SV	600Vビニル絶縁ビニルシース ケーブル丸形	屋内外の低圧配線で工場等の変電所より制御盤、制御 盤より各種機器等の幹線から分岐線、又は家屋への低 圧引込線、家屋の引込口以降の低圧幹線と幅広く使用さ れる。	○ 1.2mm, 1.25mm ² 以下は制御回路 等に限る	○ 1.2mm, 1.25mm ² 以下は×	×	○	○
600V-CV	600V CV	600V架橋ポリエチレン絶縁ビ ニルシースケーブル	VVRとほぼ同様な取扱いとなるが、電気特性に優れ許 容電流がVVRより大きいため、主要回路の配線等信頼 度の高い用途に適する。				○	○
600V-CVT	600V CVT	600V架橋ポリエチレン絶縁ビ ニルシースより合わせ形3心 (トリプレックス形)ケーブル	600V-CVと同様な取扱いとなるが、許容電流が600V -CVよりさらに大きい、端末処理等の施工性が良好等 の特長があり、特に大きなサイズで多用される。	○	○	×	○	○
SCVF	600V CVF	600V架橋ポリエチレン絶縁ビ ニルシースケーブル平形	VVFと同様な取扱いとなる。許容電流がVVFより大きい ためサイズダウンが図れる。	○	○	×	○	○
サンソフト ケーブル CV-FX CVT-FX	—	可とう性600V架橋ポリエチレ ン絶縁ビニルシースケーブル	主に家屋の引込口から電力計、分電盤までの低圧配線 ケーブルとして使用される。分類としては600V-CV、C VTとなるが、絶縁体の耐候性及び可とう性を改良し、VV Rに代えて使用できる。許容電流がVVRより大きいた め、サイズダウンが図れる。	○	○	×	○	○
ソフトEM 600V CE/F	600V CE/F 通称:EM -CE	600V架橋ポリエチレン絶縁耐 燃性ポリエチレンシースケー ブル	従来ケーブルの600V-CVに相当するEMケーブル。6 00V-CVと同様な取扱いとなる。許容電流は600V-C Vと同等となる。	○ 1.2mm, 1.25mm ² 以下は制御回路 等に限る	○ 1.2mm, 1.25mm ² 以下は×	×	○	○
YC600V -CVSZV	600V CVMAZV	600V架橋ポリエチレン絶縁ビ ニルシース波付鋼管がい装ビ ニル防食ケーブル	600V-CVにがい装として波付鋼管を施したケーブル で、主に直接地中埋設用及び防爆工事用として使用され る。特殊用途としては水底用、コンクリート直埋用、防鼠 用、耐雷用として使用すると有効である。	○	○	×	○	○
CVV	CVV	制御用ビニル絶縁ビニルシース ケーブル	機器の遠隔操作や自動制御を行うための回路に使用さ れる。なお、2mm ² 以上は低圧の電源回路としても使用で きる。	○	○	×	○	○
CVVS	CVV-S	制御用ビニル絶縁ビニルシース 遮へい付ケーブル	制御信号を静電誘導による障害から守るために銅テープ の遮へい層を設けたCVV。主に、近くに高圧電線・ケー ブルがある場合に使用される。	○ 1.2mm, 1.25mm ² 以下は制御回路 等に限る	○ 1.2mm, 1.25mm ² 以下は×	×	○	○
SVV	SVV	信号用ビニル絶縁ビニルシース ケーブル	鉄道の保安設備における信号回路、制御回路に使用さ れる。				○	○

○:使用可 ×:使用不可

				○:使用可 ×:使用不可		(3/3)		
矢崎記号	JIS, JCS等 一般記号	一般品名	用 途	使用電圧		使用場所		
				低 圧		高 圧	屋内	屋外
				300V以下	300V超過			
EM YF－8P	FP－C	電線管用低圧耐火ケーブル	消防法による耐火電線の基準に合格したもので、屋内消火栓、スプリンクラー、排煙設備等の非常電源回路に使用される。露出配線及び電線管内、ダクト内等の密閉配線の両方に使用できる。	○ 1.2mm, 1.25mm ² 以下は制御回路等に限る	○ 1.2mm, 1.25mm ² 以下は×	×	○	○
VFF	VFF	ビニル平形コード	屋内で使用される300V以下の移動用電線や小形の電気機器の電源用に使用される。但し、電熱器等の温度が高くなるような用途には使用できない。	○ 固定配線は× ※2	×	×	○	×
VCTF	VCTF	ビニルキャブタイヤ丸形コード	VFFと同様な取扱いとなるが、可とう性に優れ、耐水性があるため、電気掃除機や電気洗濯機等の電源用に広く使用される。また、機器の制御配線や内部配線として使用することがある。	○ 0.5mm ² 以下は60V以下に限る 固定配線は× ※2	×	×	○	× ※3
VCTFK	VCTFK	ビニルキャブタイヤ長円形コード						
VCT	VCT	600Vビニル絶縁ビニルキャブタイヤケーブル	屋内外の低圧移動用電線として使用される。但し、電熱器等の温度が高くなるような用途には使用できない。使用電圧が300V以下であれば固定配線としても使用できる。	○ 固定配線は2mm ² 以上に限る	○ 固定配線は×	×	○	○

※2: ショウウインドウ、ショウケース等の内部に配線する場合は可
 ※3: 建造物の屋外側面等の雨にさらされない場所であれば可